

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	思いや暮らし方の希望は意思表示が難しい利用者の把握が出来ていない。	利用者一人一人の思いや暮らし方の希望、意向を把握する。	センター方式を利用し、利用者の生活歴、希望を把握する。家族、親戚、友人との話し合いを行う。	12 か月	
2	13	日常的な外出支援が行われていない。	地域の人や家族との協力を得て、外出を行う。	地域の行事や、店に出かける。コーヒーやお茶を楽しむ馴染みの場所を作っていく。	12 か月	
3	37	家族との関係作りで、家族がGHの活動に参加できる機会が無い。	家族が参加できる行事を行っていく。	家族が参加できる花見会、運動会、文化祭などの行事を行う。	12 か月	
4	5	介護計画に基づいた日々の支援で、利用者一人一人の暮らしの様子や支援した内容、職員の気づきや工夫、アイデアの記載が無い	介護計画と連動した記録の仕方や書式の工夫をする。	書式の変更。 職員への伝達の徹底を行う。	6 か月	
5	50	災害への備えて、地域住民や、消防署、近隣の他事業所との連携し協力支援体制が図れていない。	地区住民、消防署との協力、支援体制を確保する。	地域の防災訓練に参加する。施設での訓練時に地域の人の参加や、消防団の型に参加していただき、地域他の馴染みの関係を築く	12 か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。